



休眠預金活用の これまでとこれから

2020年の通常枠スケジュール(予定)

- 7月 : 資金分配団体申請締切
- 10月 : 資金分配団体決定の公表
- 11月 : 資金分配団体への助成開始

11月～ : 実行団体の公募開始
年度内 : 実行団体の選考
実行団体への助成開始

その他、2020年度は

「新型コロナウイルス対応緊急支援助成」実施中

2019年の選定実績

2019年度資金分配団体 選定

22団体 24事業 助成総額 約29.8億円

2019年度 選定状況 (8/12時点)

資金分配団体 18団体 実行団体 合計116団体

愛知県内での選定状況

資金分配団体 1団体 (草の根活動支援事業 地域ブロック) 実行団体 11団体 (草の根活動支援事業 全国ブロック4 地域ブロック6 新規企画支援事業1)

出典 : JANPIA 「2019年度資金分配団体による実行団体の選定状況について」 https://www.janpia.or.jp/other/news/news/news_20200812.html

会場アクセス

*会場までの交通費・オンライン通信料は自己負担となります

本会場

あいち NPO 交流プラザ
会議コーナー
定員: 18名
名古屋市中区上三軒が原1
愛知県女性総合センター(ウィルあいち)2階
[交通] 地下鉄名城線「市役所」駅下車(2番出口)徒歩10分
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車 徒歩8分

サテライト会場

ワクティブこまき (こまき市民交流テラス) アクティブルーム 定員: 30名
小牧市小牧3-555 ラピオ2階 [交通] 名鉄小牧線小牧駅徒歩5分

刈谷市民ボランティア活動センター 談話スペース 定員: 15名
刈谷市東陽町1丁目32-2 刈谷市民交流センター 1階 [交通] JR刈谷駅(南口)・名鉄刈谷駅(南口) 徒歩12分

オンライン参加

定員 40名 10月6日までに申込時にお知らせいただいたメールアドレスへ Zoom の URL をお送りしますので、ご自身のパソコン等からアクセスしてください。当日は13時15分よりアクセス可能となります。

申込方法

申込締切 9月30日(水)

- Web フォームから申し込む <https://peatix.com/event/1604573/>
- 下記の内容を E-mail にてご送付ください。
申込書にご記入いただき、FAX/ 郵便でお送りいただくことも可能です。



ふりがな		ご所属	
名前		役職	
T E L		E-mail	

参加方法: いずれか1つに☑をつけてください

- あいち NPO 交流プラザ (定員: 先着 18名)
- こまき市民交流テラス (定員: 先着 30名)
- オンライン参加 (パソコン・通信環境は各自ご用意ください)
- 刈谷市民ボランティア活動センター (定員: 先着 15名)

連絡欄

※会場にご参加の際はマスクの着用をお願いします。発熱のある方、倦怠感のある方、風邪の症状のある方は、ご参加をご遠慮くださいますよう、よろしく申し上げます。
※ご記入いただいた個人情報は、当事業以外には使用いたしません。応募者多数の場合、他の参加方法をご紹介します場合がございます。

お申込
お問合せ

NPO 法人ボランティアネイバーズ (担当: 中尾・鈴木) 〒461-0005 名古屋市中区東桜 2-18-3, 702
☎ 052-979-6446 📠 052-979-6448 ✉ vns@vns.or.jp
(平日10時～18時)



活動資金の獲得を検討されている NPO、NPO 支援者様

制度の基本を
おさらいして

「社会的インパクト評価」
を学んで

最新の
助成状況
を知って

参加費
無料

休眠預金活用に チャレンジしませんか?

2020
10・7(水)
13:30-16:30

休眠預金活用
助成金セミナー 開催



参加方法
選べます
詳しくは裏面で



あいち NPO
交流プラザ

自宅から
オンライン参加

県内の
サテライト会場

◆プログラム

講演 指定活用団体

「休眠預金助成の仕組みと助成の実施状況」

講師: 吉田 武志 さん

(一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA) 企画広報部長)

事例報告 ① 愛知県の資金分配団体

「草の根枠の助成プログラム 2019年度の取組」

報告者: 三島 知斗世 さん (一般財団法人中部圏地域創造ファンド プログラムオフィサー)

事例報告 ② 愛知県の実行団体 事例紹介

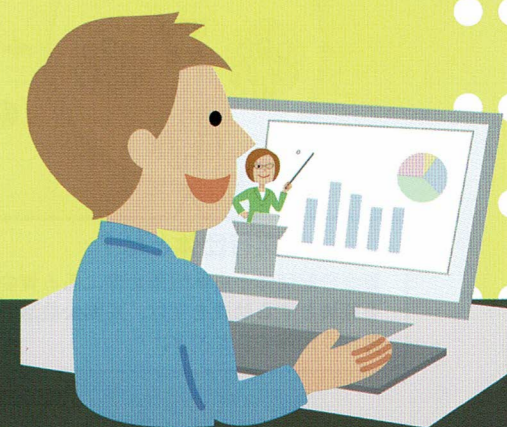
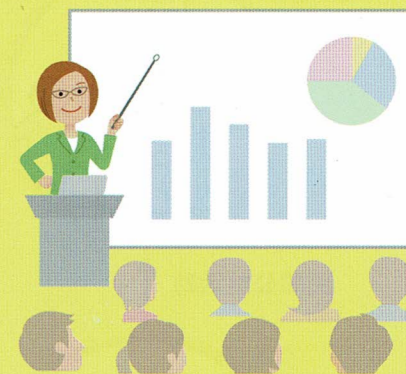
「愛知県におけるがん患者の就労支援モデル構築事業
～医療と労働の連携を重視した包括的な就労支援体制の創出～
/ (草の根活動支援事業(全国) 資金分配団体: 公益財団法人日本対がん協会)」

報告者: 服部 文 さん (一般社団法人仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ 代表理事)

パネル ディスカッション

地域の NPO が休眠預金助成を
活用するために必要なこと

コーディネーター: 原田 峻 さん (金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科 講師)



主催: 愛知県
受託運営: NPO 法人ボランティアネイバーズ